



て頂きました。祝
い膳の会食を挟
み、午後からは演
芸会が催され、民
謡クラブ・白鷺会
の祝いの舞、芸能
奉仕団による大
道芸やマジックが
行われ、楽しい時
間を過ごすこと



暖かく見守って下さる地域の皆様か
らのご期待に沿えますよう頑張っ
て参ります。今後とも、応援やご指導を賜
りますよう、よろしくお願い申し上げます。

が出来まし
た。当施設
ご入居の皆
様が、いつま
でもお健やか
に毎日を
お過ごし頂
くとともに
に、施設を



敬老祝賀会

初秋の雰囲気、秋晴れの中、平成29年
9月7日(木)、地域交流室にて敬老祝賀会が
行われました。今年度は、喜寿の方が7名、米
寿の方が5名、百歳を越えた方が4名、ご長寿
をお祝い致しました。午前中の式典では、東大
阪市長と新上小阪自治会老人クラブからご祝
辞を頂き、その後、当施設所長、当法人理事長
より挨拶をさせ

ふ
れ
あ
い

題 字 辰巳神元

第111号

発行日 平成29年10月吉日
発行人 市川 直幸
東大阪養護老人ホーム 編集委員会
東大阪市新上小阪11-2
東大阪養護老人ホーム 06-6726-3031
E-MAIL hoy@ace.ocn.ne.jp
http://www.osj.or.jp/higashiosaka/



夕涼み会

が、1時間程度で売り切
れとなるほどの賑わい
でした。

また、今年より近畿大
学赤十字奉仕団の学生ボ
ランティアさん34名にお
手伝いいただき、ご入居
者の付き添いやゲーム
コーナー等でのお手伝い
をしていただき、ご入居
者と地域の方との交流を
することが出来ました。

来年少以降も、地域での夏
の風物詩となるように企画
していきたいと思ひます。



デイサービスセンター「ふれあい」

地域密着型通所介護・介護予防通所介護
定員18名

米炊き始めました。

デイサービスふれあいでは、炊飯器2台を導入し、昼食時にご利用者の目の前でご飯を炊いて盛り付ける方法に変更しました。昼食前は、デイサービス全体に炊き立てご飯の香りが出て、食欲を刺激します。また、ご飯の炊ける匂いをかぎながら、昼食前に口腔体操を行うと唾液の分泌も促されます。炊飯をすることで、食欲増進に繋がる効果を今後期待しながら取り組んでまいりたいと思います。11月には新米試食会も実施予定です。

デイのご飯、おいしいですよおおお!!!



栄養科

今年も皆様が楽しみにしている少人数食事会の時期がやってきました。焼きたてのお好み焼き、焼きそばを別室で食べるのは、いつもの食堂で食べるのとは、また違った雰囲気食欲が進みます。お腹いっぱい食べて幸せな気持ちにならしましょう。



新規職員紹介



看護職員 池亀 佳重

5月より入職させて頂きました看護職員の池亀です。施設での仕事は初めてで毎日緊張の連続です。未熟ではありますが、他部署の方とも連携し皆様のお役に立てる様に努力していきます。よろしくお願い致します。

転出職員

デイサービス職員 中澤 葵美
→ 四條畷 へ

苦情解決等に関する取り組みについて

ご意見、苦情に対して真摯に受け止め、迅速な対応への取り組みを心がけています。
今回の内容は下記の通りです。

苦情内容

3階ご入居者より「食堂清掃のお手伝いを始めたが、一緒に掃除をしている人が辞めた後、一人で清掃することになった。テーブルと椅子の拭き掃除は大変なため、モップ掃除に変更してもらえませんか？」とのお話があった。

今後の対応

今後は事前の説明を十分行うとともに、ご負担のない程度の清掃をしていただけるよう配慮してまいります。モップ掃除については変更可能ですので、ご無理のない程度に実施していただけるよう心掛けていきます。

編集後記

本年度2回目の広報誌発行となります。東大阪養護老人ホームは、地域に開かれた存在をコンセプトに、今後も取り組んで参りたいと思います。記事中のクラブ活動や行事にご興味を持たれた方は、ぜひお気軽にお立ち寄りください。

広報委員 家常 大

特集

東大阪養護老人ホームの
取り組み 地域公益活動

ラジオ体操
健康増進の秘訣として「適度な運動・適切な食事」が大切です。9月より地域の方々の健康増進を目的に火・木・土の7・45より地域交流室にてラジオ体操を実施しております。

ラジオ体操が終われば低額で、とても美味しいよ！そのの丘特製食パンとコーヒーマーのモーニングを用意しており、1日を元気に過ごすための活力源に成ればと考えております。お気軽にご来所下さい。



よりみちサロンここ家
前号（ふれあい110号）にてご紹介させていただいた、近畿大学建築学部の学生さんが中心となり長瀬駅前（二軒長屋をリノベーションされた「ながせのながや」）を毎週月曜日、水曜日とお借りし11時から16時までの5時間、地域の方々が集い交流できる居場所として「よりみちサロンここ家」を実施しています。

ここ家（通称）は今年の4月より実施し、半年が経ちました。徐々に地域の方々にも周知されてきており映画会や体操教室のほか、住民ボランティア主体での手作り工作等も行っています。今後はさらに高齢者の方が「集い、笑い、見守れる居場所」を目指し展開していきますので、是非のぞいてみてください。基本無料です!!



クラブ活動
◆民謡クラブ
こんにちは。民謡クラブです。秋のふれあい祭り、養護分科会の披露に向けて猛練習の風景です。地域の方々に毎回参加していただき、賑やかなクラブとなっています。以前まで毎月第1木曜日に開催していましたが、「もっと練習がしたい」とうれしいご要望があり、先生にご協力いただき、8月より第1、3木曜日の月2回開催することとなりました。音楽が好きな方、身体を動かすことが好きな方、興味のある方ぜひご参加ください。



次号では「華道クラブ」を掲載予定です。お楽しみに。

認知症 喫茶「オレンジの花」について
喫茶「オレンジの花」は、毎月第3金曜日、13時～16時に地域交流室で、上小阪中学校区在住の認知症の方やそのご家族、認知症予防に関心のある方が自由に集えるカフェです。

「認知症の診断を受けるのつてちょっと心配です。しかし、やはりそのまま放っておくのも、心配です」そんな方にタッチパネルを使った簡易もの忘れテストを体験して頂けます。また、社会福祉士や保健師、主任ケアマネージャーといった専門職が常駐していますので、ご心配やお困り事は、すぐに相談をお受け出来ます。お気軽にご参加ください。



喫茶「オレンジの花」について

生きがい支援

カカオの殻むき

今年度よりご入居者の社会参加を促進するため、近畿大学教授を通じてご紹介いただいたチョコレート会社と提携し、チョコレートの原料となるカカオ豆の殻むきを行っています。最初は職員を含め、殻の剥き方から教えてもらいましたがこれが難しい・しかし回数を重ねるとつれみなさん上達され、今では「指先動かしてたらボケへんかな」などご入居者



同士で談笑しながら行われています。今後はもっと多くの方々に取り組んでいただくよう取り組みます。

養護老人ホーム
各フロアの
取り組み
について

2階 8月に『夏祭り』をフロアで開催しました。皆様、玉入れや缶釣りをされ楽しんでいました。ゲームの後はたこ焼きを召し上がり「たこ焼きをおかわりしたい」とたくさんの意見がありましたので、次の開催では検討します。また、10月は運動会とおやつ作り、11月は外食会（回転寿司）を予定しています。皆様の参加をお待ちしています。



3階 「綺麗な花でも見に行きたいね」と声が上がりましたので6月に花園公園の花畑を見に行きました。天候に恵まれ、皆様笑顔で楽しんでいました。また「お寿司が食べたい」と多くのご入居者から希望が上がりましたので、7月にお寿司を食べに行っています。美味しい物を食べると自然と笑顔が浮かび、皆様の違った一面を見ることができました。10月度は久宝寺公園へのハイキングを予定しており、多くのご入居者から参加したいとの声を頂いております。



4階 4月に一年間の行事予定を決めていました。今年度は、5月に富田林までこいのぼりを見学、8月にお寿司屋、お好み焼き等の食事会。9月には、須磨水族館に出かけてきました。少人数で楽しい時間を過ぎて頂きました。今後の予定としては、10月下旬に岸和田城見学、11月に紅葉狩り、映画館での映画鑑賞会、焼き芋会、ゲーム大会等を予定しています。



医務便り

今年も冬將軍がそこまで来ている。
みなさん！忘れていませんか **手洗い・うがい・マスクの装着**

昨年は、皆様の協力でインフルエンザの発生はゼロでした。今シーズンも引き続き、インフルエンザゼロを目指したいと思っています。外出から帰宅された時は、必ずうがいと、玄関に設置されているコアクリーンで手指消毒をし、ウィルスはホームに持ち込まないようにしましょう。

インフルエンザには「かからない」、「もしかかってしまったら「うつさない」を心掛けて、必ずマスクを付けて、咳エチケットのご協力をお願いします。

それでは、みなさん、**元気ですか！**を合言葉に、この冬も乗り切りましょうね。



近大吹奏楽部

8月17日、近大吹奏楽部の皆様による、三度目の施設訪問演奏会が催されました。3年前に施設で演奏をされた新入部員は、現在は吹奏楽部の主力として全国大会で金賞を受賞されるなどの活躍を遂げられ、演奏を楽しませて頂いたご入居者も大いに喜んでおられます。今回は、ご入居者の趣向に沿った懐かしのメドレーと演歌の後、人気アイドルグループ嵐の歌曲メドレーや大ヒット曲「恋」を、例のダンスも交えて演奏して下さいました。ご入居者の皆様と一緒に笑顔で踊る姿は、地域と施設の交流を象徴する素晴らしい瞬間でした。

